

# 年度別活動概況

## 第1期活動概況（1の1）

（平成8年3月1日～同年6月30日）

平成8年1月26日に近畿財務局より、大阪府損害保険代理業共同組合としての認可を頂き、3月1日より事業を開始致しました。

この間、近畿財務局をはじめ大阪府商工部、そして大阪府中小企業団体中央会などの各関係機関、及び団体、並びに東京都損害保険代理業共同組合の心温まるご指導を賜り、ここに第1期の通常総会を迎えることが出来たことを衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、当事業年度はご高承の通り4ヶ月間の短いものであり、事業開始と同時に3月15日には記念すべき設立式典と祝賀会を開催させて頂き、息つく暇もない状態で、組合活動のための組織作りに取り組みました。

先ず組織全体の組織づくりに着手すると共に、組合の活性化にとって不可欠な組合員相互の意思の疎通と、情報の共有化のために定款規定の総会、理事会の他に全組合員による月例会、合同委員会を設置し、同時に正副理事長及び専務理事で構成する三役会も設けました。

今日まで別紙の通り総会を除く理事会を毎月2回、月例会を毎月1回（合同委員会を毎月1回（予））そして三役会を毎週1回のペースで開催し、組合員相互の連携を深め、来たるべき組合活動への体制作りが出来たものと確信致しております。

ここ4ヶ月間の活動により達せられた具体的な内容について記させていただきます。

### 記

理事・役員：理事長	尾 関 勝 利	副理事長	阿 部 成之助
副理事長	林 成 志	専務理事	加 藤 那須夫
理 事	森 川 昭 平	理 事	篠 原 勝
理 事	境 一 吉	理 事	工 藤 陸 夫
監 事	松 本 羨 行		

- 1) 組合全体の組織づくり
- 2) 各種会合の決定（意思の疎通、情報の共有化）
- 3) 具体的活動を行う委員会制度の決定（9委員会）
- 4) 委員会をスムーズにするために、その規約の制定
- 5) 各委員会の所管業務を定めた委員会細則の決定
- 6) 組合のP.R用“あんない”12ページものの製作
- 7) 組合ロゴマークの決定。組合旗の製作

## 第 1 期 活 動 概 況 (1の2)

---

以上の通りですが、3月の記念式典と本日の総会準備等々を入れますと夢のように4ヶ月は過ぎ去りました。

期初に企画致しました事業計画はその具体的活動のための準備に大半の時間を今期は費やし、一部を除き着手するに至らなかったことをご報告致します。

去る7月1日からは既に第2期の会計年度に入っており、大方の準備も整いましたので、具体的成果が徐々にではあっても期待できるものと思います。

関係各位の一層のご指導、ご支援を組合員一同心よりお願い申し上げ、第1期の事業報告とさせていただきます。

# 第1期活動概況(1の3)

## 委員会細則

- 第1条 委員会規約第9条に基き、各委員会の主管業務に関する細則を次の通り決定する。
- 第2条 本細則の改廃は、理事会の決議により行う。
- 第3条 本細則により、主管業務を決定する委員会は次の通りである。
- 1) 組織運営のための委員会
    - ①総務・財政委員会
    - ②広報委員会
    - ③倫理・公正委員会
    - ④福利・厚生委員会
  - 2) 事業展開のための委員会
    - ①各種事業委員会
    - ②新規市場調査委員会
    - ③マルチメディア委員会
    - ④研修・研究委員会
    - ⑤金融委員会
- 第4条 委員会別主管業務は、次の通りとする。
1. 総務・財政委員会
    - 1) 各種会合の主管
    - 2) 組合財政の管理
    - 3) 会員拡大
    - 4) 各種助成金、補助金の活用について
    - 5) 組合員の情報収集
    - 6) 他委員会に属さない規約の原案作成（例えば出張規約）
    - 7) 文書・管理規約
    - 8) 他の委員会に属さない事項
  2. 広報委員会
    - 1) 季刊誌(3ヶ月単位)の発行(ユーザー向け)
    - 2) マスメディア対応(P.R)
  3. 倫理・公正委員会
    - 1) 組合活動における、組合員の倫理の向上に努める
    - 2) 組合活動によって生ずる、利益配分の公正を期す
  4. 福利・厚生委員会
    - 1) 慶弔規約の原案作成
    - 2) 親睦行事の計画、実施
  5. 各種事業委員会
    - 1) 販売促進のための営業用資材の共同購入
    - 2) ユーザー車検を含め、他業種との提携
    - 3) 広告事業収入
  6. 新規市場調査委員会
    - 1) 定款に定める事業のうち、市場情報の収集と分析を行う
    - 2) 販促のための資料の共同企画、開発、製作
    - 3) プロジェクト構成による調査、研究
  7. マルチメディア委員会
    - 1) インターネット上での、ホームページ開設に伴うソフトの研究
    - 2) 保険代理業の業務管理ソフト開発
    - 3) 電子メールによる、組合員相互の連絡網の確立
  8. 研修・研究委員会
    - 1) 新保険業法
    - 2) 協同組合法
    - 3) 分野調整法
    - 4) 独占禁止法
    - 5) R.Mの研修
    - 6) 通信販売の研究
    - 7) 自由競争への対応の研究
    - 8) プローカー制度の研究
  9. 金融委員会
    - 1) 組合本体が融資を受ける研究
    - 2) 組合員が組合本体より、貸付を受ける研究一転賃
- 第5条 本細則の施行は、平成8年7月1日とする。

## 〈第1期通常総会を

## 報ずる業界紙〉

第3719号(第3種郵便物認可) インシュアランス 平成8年(1996年)9月19日(木)



(挨拶する尾関理事長)

### 組織作り整い、本格的活動へ

#### 大阪府損保代理業協同組合が総会

大阪府損保代理業協同組合(組合員20名)は八月二十八日、大阪府中央区備後町の有恒倶楽部で『第1期通常総会』を開催した。

はじめに、尾関勝利理事長が挨拶し、「新保険法の施行を受けて、保険業界では多くの変化が顕れつつあり、日本保険協会で保険代理業の経営を根柢から変革するに際し、保険料による自動車保険の通行販売制度の導入が話題となり、十月一日に

スタートする生損保の相互参入による生保エージェンシー約一〇万店の新設に伴う競争の激化が予想される」と指摘した。

議事に入り、第一号議案：定款一部変更、第二号議案：第一期事業報告、第三号議案：第二期事業計画案、第四号議案：第二期支決算案、第五号議案：同収支決算案、第六号議案：借入限度額および組合員への貸付限度額、第七号議案：自動車保険の通信販売反対決議案、第八号議案：組合員資格について審議し、原案どおり可決した。

事業報告では、第一期が三月から六月までの四ヶ月間だったため、組織作りを急進したことが報告された。具体的には、組合員相互の意志の疎通と情報の共有化のために定款規定の総会、理事会のほかに、全組合員による月例会、合同委員会を設置、同時に正副理事長および専務理事で構成する三役会も設けた。

理事五名、司法書士二名、行政書士一名が紹介され、同組合と顧問による、保険契約者のための相談ネットワーク構想が披露された。

また、大阪府損保代理業協同組合の特色である顧問(弁護士八名、公認会計士三名、不動産鑑定士二名、弁理士一名、税

総会後の懇親会では、来賓の赤石、了東京都損保代理業協同組合理事長が挨拶し、「組合の発展のために、今年中に労働保険事務組合の認可を大阪府からもらえるよう努力してほしい」と述べた。

# 第1期活動概況 (1の4)



(第1期通常総会の会場風景)

**大阪府損害保険代理業協同組合  
第一回通常総会式次第**

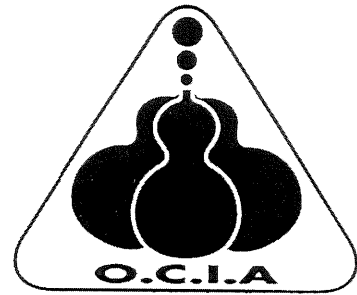
司会 加藤専務理事  
阿部副理事長  
尾内理事長

- 一 開会の辞
- 一 理事長挨拶
- 一 来賓紹介
- 一 顧問紹介
- 一 来賓祝辞
- 一 議案
  - 第一号議案 定款一部変更の件
  - 第二号議案 第一期事業報告
  - 第三号議案 第一期收支決算報告
  - 第四号議案 第二期事業計画案
  - 第五号議案 第二期收支予算案
  - 第六号議案 債権変動等委員会(銀行限定)議案
- 一 閉会の辞

林 副理事長  
以上

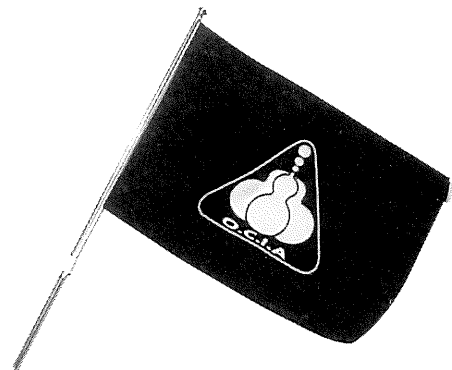
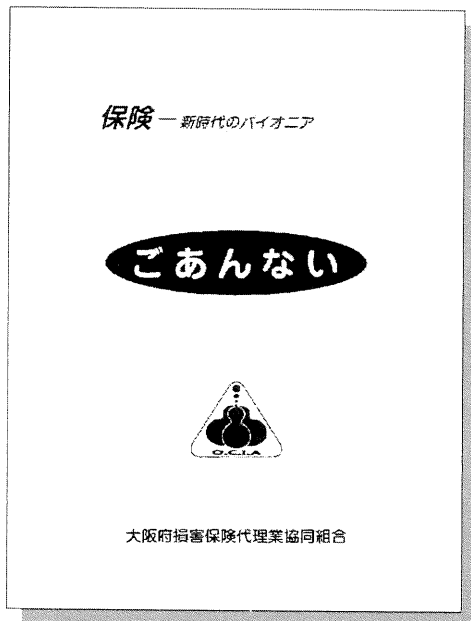
(平成8年8月28日開催の総会式次第)

## ロゴマーク



(秀吉の千成瓢箪にちなみ)

## 初版の組合案内



(組合の卓上旗)

## 第2期活動概況(2の1)

(平成8年7月1日～平成9年6月30日)

この度、各関係機関及び団体のご支援、並びにご指導、そして本組合員各位のご尽力を頂きまして、ここに第2期の通常総会を迎えることが出来ましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、今期(第2期)は委員会活動を重点に、事業目的を達成すべく努力して参りましたので以下ご報告させていただきます。

### 記

理事・役員：理事長	尾関勝利	副理事長	阿部成之助
副理事長	林成志	専務理事	加藤那須夫
理事	森川昭平	理事	篠原勝
理事	境一吉	理事	工藤陸夫
監事	松本羨行		

まず組合の円滑な運営のために三役会議、理事役員会、合同委員会、月例会を毎月開催しました。又事業推進については委員会活動を中心に下記の通りです。

### 『委員会活動の概要』

#### ◎各種事業委員会

- (1)販促用品の取扱。(デスクメモ)(アミューズとのタイアップ)
- (2)優良車検業者とのタイアップ検討中。

#### ◎新規市場調査委員会

- (1)水道総合保険制度開発。(2)共同広告の研究。
- (3)整理回収銀行、大阪府水道局、府商工部、会議所への市場調査。

#### ◎マルチメディア委員会

当組合のホームページ作成検討。

#### ◎金融委員会

- (1)商工中金への出資金の実施。(2)組合員のための事業資金借り入れについての研究。
- (3)見込取引先としての開拓アテンド。

#### ◎研修・研究委員会

- (1)第1回セミナー開催(協同組合法について)
- (2)第2回セミナー開催(保険業法、特約条項、免責条項について)

#### ◎総務・財政委員会

当組合員の実態調査アンケートの実施。

#### ◎広報委員会

- (1)当組合の機関紙(オーシア・ニュース)発行についての研究準備。
- (2)団体中央会所属の組合(1,250組合)への挨拶状送付。

#### ◎倫理・公正委員会

共同企画案件等の取扱いについての研究。

#### ◎福利・厚生委員会

- (1)新年賀会、忘年会、鬼太鼓座の公演。(2)慶弔規定の整備。(3)親睦会の実施。

## 第2期活動概況 (2の2)

なお、前記以外に各種事業委員会には具体的な行動の裏付けが必要と思われ、本年4月より理事行動デーを新設し、第2月曜日を行動デーと定め、それぞれの役割を消化するように致しました。又、当組合の新しいサービス事業である「危機管理ネットワーク」についても慎重に研究を重ね、いよいよ次年度の中核事業として発展していくものと思われま。以上をもちまして、第2期の事業報告とさせていただきます。

### 共同企画

(大阪府損害保険代理業協同組合)

#### 提案者-組合員名

和泉保険事務所	株式会社 シノハラ
株式会社 エース保険企画	株式会社 ジェイ・エム・エス
株式会社 エース・インシュアランス	セキネ保険事務所
有限会社 エス・アイ・プランニング	千里エー・ジェンター
株式会社 エム・アイフラン	株式会社 ティアタス
大阪日栄株式会社	ともいし保険事務所
工藤指定保険事務所	東海保険代付社
取石指定保険事務所	ナカオ知合保険サービス
佐藤保険事務所	株式会社 ナス保険センター
三幸商会	フジ産業株式会社

(50百組)

- 当組合では活動の一環として組合員による共同の市場調査を行う。(水道水及びその施設に関する調査) (平成8年10月吉日)
- 大阪府中小企業団体中央会加盟の約1250の組合に市場調査も兼ねて挨拶状の発行を行う。(平成8年11月11日)
- 整理回収銀行等へのアプローチ



(第2期通常総会の会場風景)

### 研修・研究セミナーの実施

	テーマ	講師	開催日時・場所
第1回	『協同組合法』	弁護士 清水 正憲 氏	平成8年8月31日(土) 午後1時～4時 (於：有恒倶楽部)
第2回	①『保険業法』 ～募集チャンネルを中心に～	住友海上火災保険株式会社 業務部 柴田 哲男 氏 石井 直行 氏	平成9年5月26日(日) 午後1時～4時30分 (於：有恒倶楽部)
	②『特約条項・免責条項』 ～新種保険を中心とした有効活用～	同上 高橋 美浩 氏	午後3時～4時30分 (於：同上)

## 第3期活動概況（3の1）

（平成9年7月1日～平成10年6月30日）

本日、ここに第3期通常総会が開催されるに当り、平成9年度の事業報告をさせて頂き  
ます。ご高承の通り、本事業年度では業界すべてが保険自由化に向けての諸準備に明け、  
そして暮れた年と言えます。

当組合の事業も視点をそこに置き、委員会活動を重点にして保険代理業経営懇談会を新  
たに企画開催し、事業目的を達成すべく、全員で努力して参りました。その具体的な内容  
は下記の通りです。

### 記

理事・役員：理事長	尾 関 勝 利	副理事長	阿 部 成之助
副理事長	林 成 志	専務理事	加 藤 那須夫
理 事	森 川 昭 平	理 事	篠 原 勝
理 事	境 一 吉	理 事	工 藤 陸 夫
監 事	松 本 羨 行		

まず組合の円滑な運営のために三役会議、理事役員会、合同委員会、月例会を毎月開催  
しました。又事業推進については委員会活動を中心に下記の通りです。

### 『委員会活動の概要』

#### ◎各種事業委員会

- (1)販促用品の取扱、販売。（デスクメモ、森の香り）
- (2)トヨタ・レンタカーとの提携。
- (3)一流ホテルとの提携。
- (4)オリックス ①レバレッジド・リースの研究。  
②オリックス生命の取り扱い研究。
- (5)季刊誌“きけんとほけん”の販促活用。

#### ◎新規市場調査委員会

- (1)共同企画の検討と共同広告の研究。
- (2)整理回収銀行、府商工部、会議所への市場調査。
- (3)団体中央会所属の組合への積極的アプローチ、コミュニケーション対策の研究。

#### ◎マルチメディア委員会

- (1)インフォマート大商のインターネット接続サービスの推進(電子メールアドレス取得)
- (2)当組合のホームページ作成準備。

#### ◎金融委員会

- (1)商工中金への出資金の増額実施。(100,000円増で、計200,000円)
- (2)商工中金より組合員への直貸の実施。
- (3)見込取引先としての開拓アテンド。

## 第3期活動概況(3の2)

### ◎研修・研究委員会

- (1)大阪府中小企業団体中央会より助成金の交付(186,000円)
- (2)セミナーの開催
  - ①第3回セミナー(平成9年度 企業のための助成金・奨励金の活用方法)
  - ②第4回セミナー(代理店経営と危機管理)
  - ③第5回セミナー(中小企業経営と危機管理)
  - ④第6回セミナー(事業承継と保険)
  - ⑤第7回セミナー(保険代理店の協業化)
  - ⑥第8回セミナー(平成10年度の中小企業施策についてー中小企業の金融施策を中心としてー)

### ◎総務・財政委員会

- (1)財政基盤強化に関する諸施策の研究。
- (2)2名の組合員を増強。

### ◎広報委員会

組合及び組合員事務所の活動を既存客や見込客に向けて行う広報活動の研究。

### ◎倫理・公正委員会

- (1)専属の為、取り扱いができない商品の組合員相互間での扱いについての研究。
- (2)共同企画による取扱保険料の分担割合等に関する研究。(基準の文書化)

### ◎福利・厚生委員会

- (1)新年賀会の実施。
- (2)親睦会の実施(2月度月例会を兼ねて)。

### ◎危機管理ネットワーク特別委員会

- (1)危機管理ネットワーク・セミナーの開催。
  - ①第1回セミナー(中小企業経営と危機管理)ー平成9年11月
  - ②第2回セミナー(平成10年度の中小企業施策について  
～中小企業施策を中心として～)ー平成10年5月
- (2)季刊誌“きけんとほけん”の発行ー創刊号(秋)、冬号、春号。
- (3)ネットワーク会員ガイドブックの製作。

### ◎保険代理業経営懇談会の開催

月例会の一つの行事として開催していたものを独立させて、十分な時間を取り、資料も整えて、本格的な保険代理業経営に関する情報収集及び意見交換の場とする。

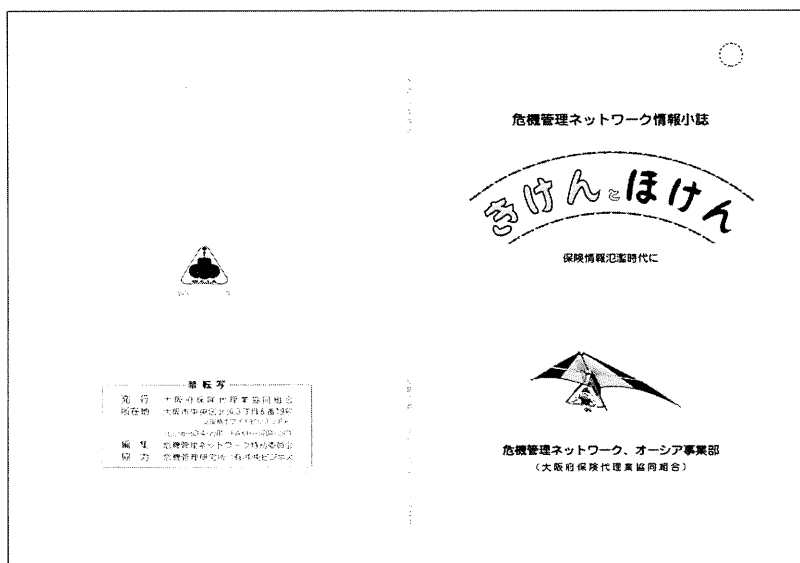
以上、各種事業委員会による活動をはじめ、研修・研究委員会の充実した企画の実施、福利・厚生委員会による新年賀会、親睦会、そして危機管理ネットワーク事業の確立、そして保険代理業経営懇談会の定期的(毎月)開催等々、全組合員の活動により無事に各事業が推進されたことを申し述べ、第3期の事業報告とさせていただきます。



## 第3期活動概況 (3の3)

### 1. 危機管理ネットワークの設立

1) “きけんとほけん”の小冊子の創刊号を出す。(平成9年10月)



(平成12年10月末現在までに発行されたもの)

2) 危機管理ネットワーク・セミナーの開催された。

(平成9年11月13日 於 マイドーム大阪)



(第1回危機管理ネットワーク・セミナー風景)

### 2. 保険代理業経営懇談会の開催

第1回 平成9年9日 於 有恒倶楽部  
毎回のテーマ等は参考資料p32の通りです。

## 第3期活動概況(3の4)

### 3. 恒例の新年賀会を開催(第2回)

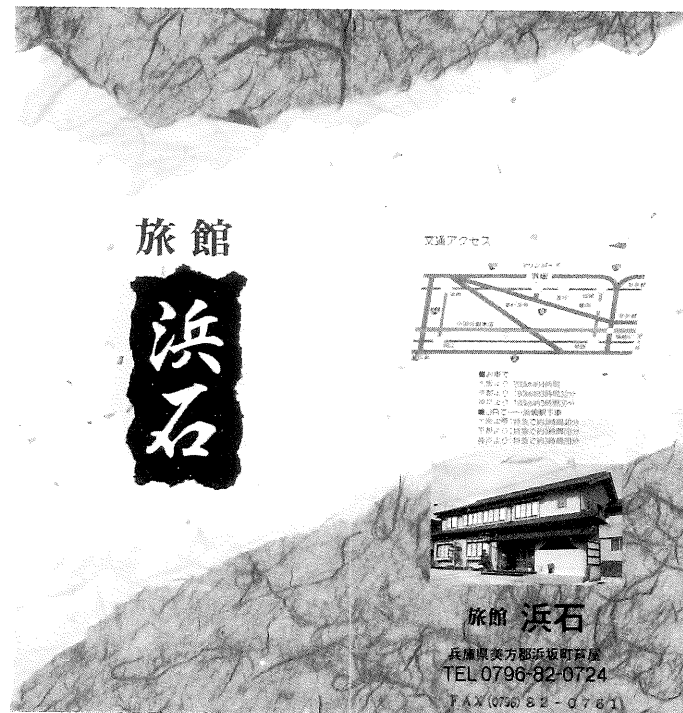
顧問団の方々との親交を深めると共に、保険会社社員との懇談を目的として。  
(平成10年1月12日 於 太閤園)



(オープニング前の会場風景)

### 4. 組合員相互の懇親を深めるため、兵庫県の浜坂町へ旅行

これが第1回の組合員の親睦旅行となる。平成10年2月7日～8日(1泊)



(カニの食べ放題で全員カニに酔った浜石旅館)